

血液培養実施時の2セット実施率

【指標の説明】

感染症を調べる検査のうち、血液培養検査の血液は2セット採取することが推奨されています。

1セットの血液培養とは、採血を1回行い、これを嫌気ボトル・好気ボトルそれぞれに入れることを言います。

血液の量は各ボトルで10ccずつなので、1セットの採血量は20cc、2セットだと40ccになります。

「2セット採取する」とは、異なる部位から2回採血することを言います。

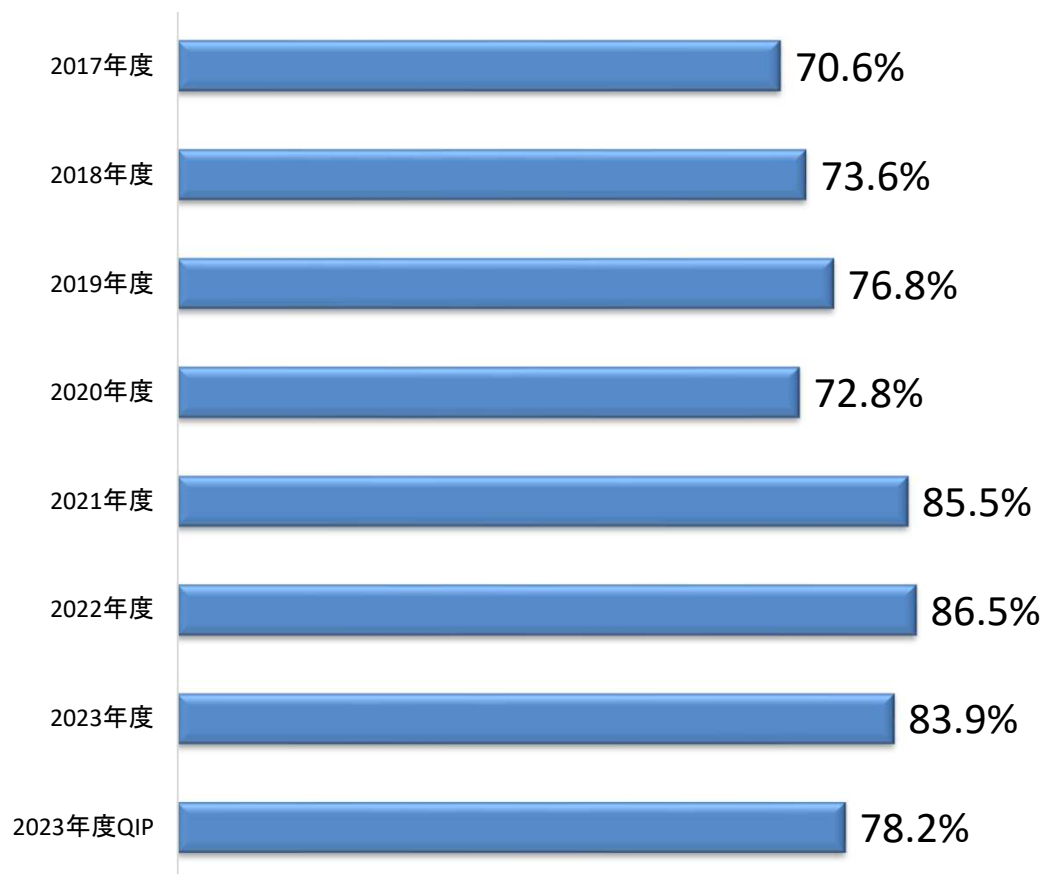
1回の採血では、本物の菌血症と皮膚についている菌の混入を区別できないからです。

【定義】

京都大学QIP (Quality Indicator/Improvement Project) の定義に準じています。

分子 血液培養のオーダーが1日に2件以上ある日数(人日)

分母 血液培養のオーダー日数(人日)



京都大学QIP 2023年度計測結果より、参加する病院(500施設以上)の平均